

瀬戸内国際芸術祭2025

宇野港エリア オープニング記念イベント

SETOUCHI
TRIENNALE
2025

2025
4/19

(土)

荒天の場合は翌日実施

和魂
Music

人間とテクノロジーの協奏

響け! 日本の心 from UNO

世界最先端電子楽器で奏でる未来への調べ

15:00 OPENING EVENT オープニング・イベント

藪井佑介「正調カッカラカ(地踊り)〜常山城 鶴姫 音物語」

with 玉野の文化を継承・創造する皆さん

18:00 SUNSET CONCERT サンセット・コンサート

5次元キーボード × AR[拡張現実]楽器

藪・井・佑・介 たったひとりのオーケストラ ~Nippon~

世界初5次元キーボード

【会場】宇野港シーサイドパーク (JR宇野駅前広場) ★観覧無料

《主催》瀬戸内国際芸術祭たまの☆おもてなし推進委員会 《共催》玉野市

《後援》瀬戸内国際芸術祭実行委員会 / 岡山県 / 岡山県教育委員会 / 玉野市教育委員会

《企画・総合プロデュース》ガオン・プロジェクト・ジャパン / エレクトロニック・ミュージック・ラボ実行委員会

【お問合せ】瀬戸内国際芸術祭たまの☆おもてなし推進委員会事務局 (玉野市商工観光課)

TEL 0863-33-5005

※荒天の場合は翌日20日(日) 実施 詳しくは、こちらの玉野市公式HPをご覧ください →

「常山の鶴姫」
画/正子公也
©KIMIYA MASAGO



YouTube
演奏動画



瀬戸内国際芸術祭2025 宇野港エリア オープニング記念イベント プログラム

15:00 驚きと感動のオープニング・イベント

藪井佑介「正調カッカラカ(地踊り)～常山城 鶴姫音物語」

with 玉野の文化を継承・創造する皆さん

藪井佑介氏の世界最先端電子楽器による壮大なオーケストラサウンドを軸に、地踊り「正調カッカラカ」とのコラボレーションや戦国時代 常山城落城を前に女軍を率い戦った「鶴姫」の壮絶な物語を絵巻作家 正子公也氏(玉野市出身)の作品と共にドラマチックな電子音楽で綴る音物語など。

出演協力：玉野地踊保存会 / 宇野地踊り愛好会 / 玉野商業OB連 / 玉野しおさい狂言会

岡山県立玉野高等学校 / 岡山県立玉野光南高等学校 / 玉野市立玉野商工高等学校 ほか市民有志の皆さん

協力：たまの観光ボランティアガイド つつじの会 / 玉野市文化財保護委員会 / 玉野総合医療専門学校

18:00 サンセット・コンサート 藪井佑介 たったひとりのオーケストラ ～NIPPON～

《5次元キーボード》や空中で奏でる《AR楽器》など10台以上の世界最先端電子楽器をひとり全身で奏で国内外の名曲やオリジナル曲を紡ぎ出す圧巻のパフォーマンス。《人間とテクノロジーの協奏》をご体感ください。

5次元キーボード&最先端電子楽器奏者/作曲家

YUSUKE YABUI 藪井佑介

岡山市出身。18歳で「ヤマハジュニアエレクトーンコンクール全日本大会」グランプリ受賞。米国アカデミー賞受賞映画「ラ・ラ・ランド」で主人公が弾き世界中を驚かせた《5次元キーボード》の日本人初の奏者。《5次元キーボード》をメインに空中で奏でる《AR楽器》など10台以上の最先端電子楽器を弾きこなしたったひとりで壮大なオーケストラサウンドを奏でる世界でも類を見ない次世代アーティスト。あらゆるジャンルの音楽に＜和＞の要素を融合させた独自の《和魂ミュージック》が国内外から高い評価を得ている。

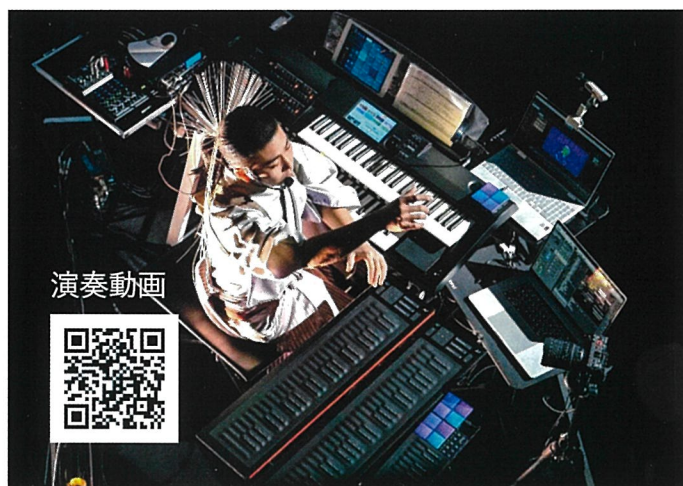
岡山城を築いた戦国武将「宇喜多秀家」の数奇な生涯をテーマに作曲・演奏した作品「風の如く SENGOKU Warlord -Like The Wind-」がエンターテインメントの国際コンペティション「LIT Talent Awards 2022 (米国)」にてプラチナ賞・金賞を受賞。演出家・宮本亜門氏発起人の次世代の才能発掘プロジェクト「NEXTアーティスト2023」に選出される。

日本遺産 吉備津神社(岡山市)や旧閑谷学校(備前市)など歴史的建造物や神社仏閣、美術館、日本の美しい風景を舞台に、その歴史やゆかりの人物をテーマとした楽曲を作曲・演奏。壮大でドラマチックな電子音楽と光、映像を交錯させた《空間創造コンサート》にも取り組む。一方、次代を担う子どもたちに国内ではまだ見聴きする機会の稀な世界最先端電子楽器による「音楽の未来」を体感してもらうコンサートや講演、ワークショップを小学校などで実施している。

絵巻作家 KIMIYA MASAGO 正子公也

1960年、岡山県玉野市生まれ。東京都在住。中央大学理工学部物理学科卒。漫画家 寺沢武一氏に師事、寺沢プロダクション制作部長を経て、89年独立。独創的な手法により古今の歴史画、武者絵を手がけ、圧倒的な世界観と精密な考証により、その第一人者として海外においても高く評価されている。戦国時代、数奇な生涯を生き抜いた常山城(玉野市)城主・上野隆徳の妻「鶴姫」を描いた作品を制作、2013年、ふるさと玉野市に寄贈。2017年「玉野市文化・スポーツ顕彰特別賞」受賞。

今回、正子公也氏の歴史の中の人物と生きて対面しているような迫力迫る作品「鶴姫」に藪井佑介氏が強いインスピレーションを受けオリジナル曲を作曲・演奏、当オープニングイベントにて初披露する。



演奏動画

5次元キーボードや空中で奏でるAR楽器など10台以上の最先端電子楽器を全身で奏でる次世代アーティスト

【主な賞歴】

- * 岡山県「第24回岡山芸術文化賞」準グランプリ
- * 宮本亜門氏発起人「NEXTアーティスト2023」選出
- * LIT Talent Awards 2022 (米国) プラチナ賞・金賞
- * サウンドクリエイター・オブ・ザ・イヤー 2020 グランプリ
- * リー・リトナズ・シックス・ストリング・セオリー・コンペティション 2018 ピアノ部門 世界6位タイ
- * ヤマハジュニアエレクトーンコンクール全日本大会 2004 グランプリ



【会場】宇野港シーサイドパーク (JR宇野駅前 女神像のある広場)

【アクセス】

- ◎ 電車 岡山駅から(JR宇野みなと線 宇野駅行き) 宇野駅まで約50分。JR宇野駅から徒歩2分。
- ◎ バス 岡山駅から「特急バス」で宇野駅まで約50分。JR宇野駅から徒歩2分。
- ◎ 車 岡山市街から約45分。

※車でお越しの方は、近隣の駐車場(有料)をご利用ください。駐車台数に限りがありますので乗り合わせ、公共交通機関のご利用にご協力ください。

詳しくは
玉野市公式HPで

